

令和５年度北海道地域一般公開を開催しました

令和５年７月２６日

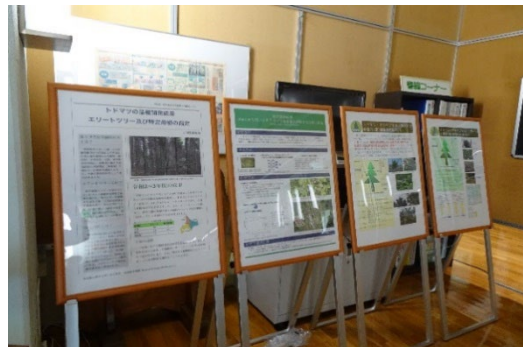
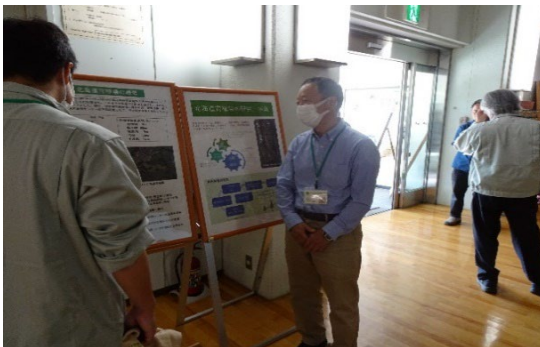
北海道育種場では、令和５年６月２４日（土）、森林総合研究所北海道支所において、北海道支所及び森林整備センター札幌水源林整備事務所と共催で、一般の方々を対象にした「北海道地域一般公開」を開催しました。

当育種場は「山の天然素材を利用した木工品作り」コーナーを設け、グイマツ・カラマツといった各樹種の松ぼっくりや・木の枝・木製コースター・木製の玉等の素材を自由に組み合わせた作品作りを参加者に体験してもらい、出来た作品を持ち帰って頂きました。



「山の天然素材を利用した木工品作り」コーナーの様子

このほか北海道支所の標本館にて、「UAV と AI を用いたトドマツの着果量を評価する技術の開発」といった北海道育種場が取り組んでいる研究内容等を紹介したポスターを７枚展示し、ポスターを見た方々からの質問への回答・解説を行いました。



研究紹介コーナーの様子

当日は天気も良く、汗ばむ陽光の中１００名ほどの来場者を迎え会場は大いに賑わいました。

参加者の方々には、木工品作りやポスター展示を通じて、森林の恵みや当育種場の取組に触れていただくことができました。

（北海道育種場）